

# つなぐ

八代市地域学校協働本部（生涯学習課内）

令和4年7月28日(木)発行 ☎0965-30-1110

新たなステップへ！

withコロナ時代の地域学校協働活動！！

八代市では、昨年度から、市内すべての小・中・特別支援学校での地域学校協働活動がスタートしました。コロナ禍の中ではありますが、「学校を核とした地域づくり」のため、幅広い地域住民の皆さまの参画を得て、「地域の子供は地域で守り育てる」機運を高めていくことを目指し、様々な取組を行っていただいております。

まだまだコロナ禍の終息は見通せない状況が続いておりますが、今年度は、感染対策をしつつ、各学校においてwithコロナの教育活動が行われ、それに伴って、地域学校協働活動が少しずつ実施可能になってきました。新たなステップアップを目指して、引き続き「できることを」、「できるときに」、「できる範囲で」実践していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

◎地域学校協働活動とは地域と学校がパートナーとなり、地域全体（学校を含む）で子供たちの成長を支え、地域を元気にする活動です！

その活動は地域によって様々です。あいさつ運動、登下校の見守り、読み聞かせ、環境整備(花壇や図書室の整備など)などのボランティア活動や地域の資源を生かしたふるさと学習や職場体験、地域へ参画する清掃や福祉施設への訪問、地域行事への参加など地域の特色を生かした活動です。

地域で学校を元気に



学校で地域を元気に



地域の人づくりをみんなで！

《活動の様子》



《二見小 防災講座》



《宮地小 田植え》



《二中 職場体験》



《松高小 町探検》



《泉小 七夕作り》



《文政小 ジャガイモ掘り》



《代陽小 家庭科補助》



《昭和小 空手教室》

皆さまの地域に地域と学校をつなげる橋渡し役の「地域コーディネーター」がいます！  
地域コーディネーターの呼びかけにご協力ください！！

## 令和4年度第1回八代市地域学校協働本部会議及び連絡調整会議を開催しました。

6月24日（金）午前10時から、八代市公民館において副本部長（教育部総括次長）をはじめとする八代市教育委員会関係者及び本部員（八代校長会代表2名・統括コーディネーター3名・地域コーディネーター22名）が参加し、第1回八代市地域学校協働本部会議を開催しました。地域コーディネーターへの委嘱状交付後に議事に入り、八代市地域学校協働活動（推進体制や地域コーディネーターの役割・活動の流れ等）や本年度の強化事業等についての説明を行いました。閉会后には引き続き連絡調整会議を行い、ボランティア人材バンクの活用や地域の人づくり講座（事例発表会）概要説明そしてグループごとに情報交換を行いました。

新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、今年で3年目となりました。当初は、学校の教育活動が自粛となり、地域学校協働活動もほとんどできないという状況でした。しかし、今年度は、各学校において with コロナの教育活動が行なわれ、地域コーディネーターの皆様の出番が多くなってきているのではないのでしょうか。協働本部としても、学校と地域との連携を推進する応援隊として、今年1年間、新任の地域コーディネーター3名をはじめ、地域コーディネーターの皆様の活動の後押しをしていきたいと思っております。



## ◎充実した支援活動にするために・・・

「身に付けさせたい力」を学校と地域で共有することで、活動が子供たちにとって、体験にとどまらず、ねらいに沿った教育活動に近付きます。その例を紹介します！

学習支援打合せ簿	
*「身に付けさせたい力」欄あり	
支援日	令和4年7月1日
支援時間	3校時
支援対象	〇〇中学校2年1組
支援場所	家庭科室
支援内容	技術・家庭 ミシンの安全な使い方補助・・・
身に付けさせたい力	〇ミシンで、製作計画に沿って、アプリケをつくること ができる。
支援にあたって	〇自力でなるべくさせる。 〇製作計画を確認しながら支援する。
支援者	5人

- ①支援内容について打ち合わせる  
〇ミシンでアプリケをつくる補助。
- ②身に付けさせたい力について打ち合わせる  
〇ミシンで、製作計画に沿って、アプリケを作ることができる。  
(知識・技能、思考力・判断力・表現力)
- ③「支援にあたって」について打ち合わせる  
〇習熟に応じて、適切に支援する。教えすぎない。

地域コーディネーターまたは学校から支援内容に加えて「身に付けさせたい力」「支援にあたって」のポイントをボランティアに伝える。



いい手の動き  
ね。その調子！

生徒自身がボランティアに学びながら、工夫して安全に自分で製作計画に沿って作品を創り上げる。